

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成20年8月21日(2008.8.21)

【公開番号】特開2006-19275(P2006-19275A)

【公開日】平成18年1月19日(2006.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2006-003

【出願番号】特願2005-185883(P2005-185883)

【国際特許分類】

H 01 J	1/304	(2006.01)
G 21 K	1/00	(2006.01)
G 21 K	5/02	(2006.01)
H 01 J	1/34	(2006.01)
H 01 J	35/06	(2006.01)
H 01 J	35/24	(2006.01)
H 05 G	1/00	(2006.01)

【F I】

H 01 J	1/30	F
G 21 K	1/00	X
G 21 K	5/02	X
H 01 J	1/34	Z
H 01 J	35/06	A
H 01 J	35/06	B
H 01 J	35/24	
H 05 G	1/00	D

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月19日(2008.6.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

このように、電子放出素子アセンブリに電子を放出させる信号を供給する電気制御線を真空容器の壁面を貫通させて取り回しする必要をなくす電子放出素子アセンブリが必要とされている。

【特許文献1】米国特許第6516048号